

平成17年 3月期 第1四半期業績の概況（連結）

平成16年 8月10日



上場会社名 横浜ゴム株式会社
コード番号 5101

上場取引所 東・大・名
本社所在都道府県 東京都

(URL <http://www.yrc.co.jp/>)

代表者 代表取締役社長 南雲 忠信
問合せ先責任者 取締役経理部長 小島 達成

TEL (03) 5400 - 4520

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における： 有 税金費用の計算等については、一部簡便的な方法を
方法との相違の有無 採用しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況： 平成16年3月期比 連結（新規）1社（除外）5社

2. 平成17年3月期第1四半期業績の概況（平成16年 4月 1日 ~ 平成16年 6月30日）

（1）経営成績（連結）の進捗状況

（注）金額は百万円未満を切捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	91,072	7.5	3,287	11.8	2,856	34.5	986	59.3
16年3月期第1四半期	84,740	1.1	2,939	-	2,123	-	619	-
(参考) 16年3月期	401,718		21,073		17,258		10,331	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第1四半期	2.66	-
16年3月期第1四半期	1.59	-
(参考) 16年3月期	29.95	-

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、前年同四半期比増減率を示しております。

【経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等】

第1四半期の当社グループを取り巻く環境は、米国経済の着実な回復、欧州での緩やかな回復に加え、アジア諸国においても経済は引き続き高い伸びを維持し堅調に推移しました。

一方、わが国の経済は、中国を中心としたアジア向け輸出の伸びに牽引され民間設備投資も堅調に回復傾向をたどりましたが、依然として公共投資は低迷いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、原材料価格の高騰や為替の円高などの業績圧迫要因の影響を受けつつも、積極的な販売活動および原価低減に取組みました。

その結果、売上高は910億72百万円、営業利益は32億87百万円、経常利益は28億56百万円、四半期純利益は9億86百万円となりました。

（2）財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	422,956	128,335	30.3	374.73
(参考) 16年3月期	429,350	127,832	29.8	373.23

3. 平成17年3月期中間期の業績予想（平成16年 4月 1日 ~ 平成16年 9月30日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
連結	186,000	2,000	500
単独	116,000	6,500	3,500

なお、通期の業績予想につきましては、修正はありません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(添付資料)

1. 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 (平成16年 6月30日)		(参考) 前連結会計年度 (平成16年 3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)				
流動資産	186,547	44.1%	194,129	45.2%
固定資産	236,408	55.9%	235,221	54.8%
資産合計	422,956	100.0%	429,350	100.0%
(負債の部)				
流動負債	199,335	47.1%	207,637	48.4%
固定負債	92,369	21.9%	91,091	21.2%
負債合計	291,705	69.0%	298,728	69.6%
(少数株主持分)				
少数株主持分	2,915	0.7%	2,789	0.6%
(資本の部)				
資本合計	128,335	30.3%	127,832	29.8%
負債、少数株主持分 及び資本合計	422,956	100.0%	429,350	100.0%

2. 要約連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 自平成16年 4月 1日 至平成16年 6月30日		前第1四半期 自平成15年 4月 1日 自平成15年 6月30日	
	金額	売上比	金額	売上比
売上高	91,072	100.0%	84,740	100.0%
売上原価	61,011	67.0%	55,606	65.6%
売上総利益	30,061	33.0%	29,134	34.4%
販売費及び一般管理費	26,773	29.4%	26,194	30.9%
営業利益	3,287	3.6%	2,939	3.5%
営業外収益	913	1.0%	807	0.9%
営業外費用	1,344	1.5%	1,622	1.9%
経常利益	2,856	3.1%	2,123	2.5%
特別利益	-	-	-	-
特別損失	456	0.5%	247	0.3%
税金等調整前四半期純利益	2,400	2.6%	1,876	2.2%
法人税等	1,366	1.5%	1,266	1.5%
少数株主利益	47	0.0%	9	0.0%
四半期純利益	986	1.1%	619	0.7%

3. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期（自 平成16年 4月 1日 至 平成16年 6月30日） (単位：百万円)

	タイヤ	M B	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	66,476	24,596	91,072	-	91,072
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	16	3,577	3,593	(3,593)	-
計	66,492	28,173	94,666	(3,593)	91,072
営 業 費 用	63,212	28,163	91,376	(3,590)	87,785
営 業 利 益	3,279	10	3,289	(2)	3,287

前第1四半期（自 平成15年 4月 1日 至 平成15年 6月30日） (単位：百万円)

	タイヤ	M B	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	61,238	23,501	84,740	-	84,740
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	21	3,644	3,666	(3,666)	-
計	61,259	27,146	88,406	(3,666)	84,740
営 業 費 用	58,815	26,677	85,492	(3,691)	81,800
営 業 利 益	2,444	469	2,914	25	2,939

[事業の種類別セグメントの状況]

タイヤ事業は、売上高は664億76百万円、営業利益は32億79百万円となりました。

国内販売は、需要低迷のなか積極的な販売施策を展開した結果、市販用タイヤは順調に推移しました。

また、海外市場向においても、欧州・アジア・北米を中心に順調に推移しました。

M B事業は、売上高は245億96百万円、営業利益は10百万円となりました。

高圧ホース、自動車用シーリング材、接着剤は順調に推移しましたが、ゴルフ用品は需要低迷の影響を受け、前年同期を下回りました。

4. 所在地別セグメント情報

当第1四半期（自 平成16年 4月 1日 至 平成16年 6月30日） (単位：百万円)

	日本	北米	その他	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	71,135	15,606	4,330	91,072	-	91,072
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,894	488	910	9,293	(9,293)	-
計	79,030	16,095	5,241	100,366	(9,293)	91,072
営 業 費 用	76,250	16,034	5,040	97,325	(9,539)	87,785
営 業 利 益	2,779	61	200	3,041	245	3,287

前第1四半期（自 平成15年 4月 1日 至 平成15年 6月30日） (単位：百万円)

	日本	北米	その他	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	66,962	14,138	3,639	84,740	-	84,740
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,850	761	767	9,378	(9,378)	-
計	74,812	14,899	4,406	94,118	(9,378)	84,740
営 業 費 用	72,054	14,855	4,185	91,095	(9,295)	81,800
営 業 利 益	2,757	43	221	3,022	(83)	2,939